

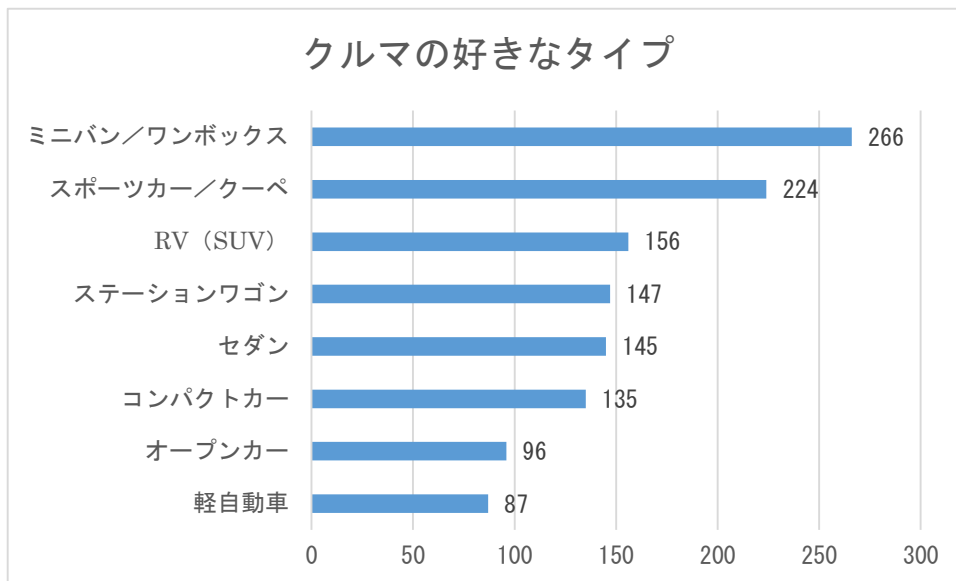
のりものアンケート

2014年8月20日～11月30日に実施しましたニッポンの産業技術50年第1弾「家電&のりものWebアンケート」にご参加をいただきました皆様ありがとうございました。のりものアンケートへの回答件数は1,289件でした。

① 設問1「あなたの好きなタイプはどれですか？」

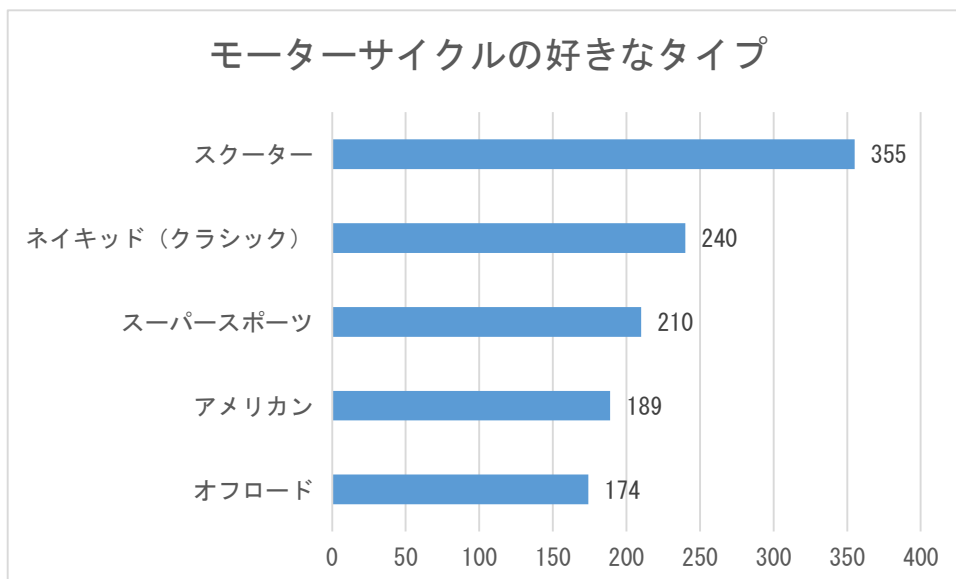
① -1 クルマ

回答が多い順に、1番目は「ミニバン／ワンボックス」266件（21%）、2番目は「スポーツカー／クーペ」224件（18%）、3番目は「RV（SUV）」156件（12%）でした。



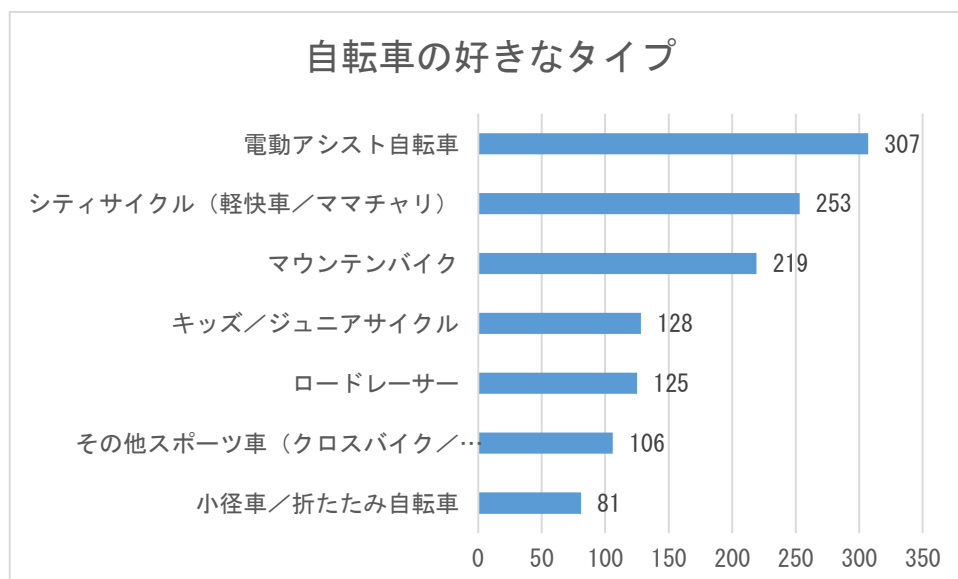
① -2 モーターサイクル

回答が多い順に、1番目は「スクーター」355件（30%）、2番目は「ネイキッド（クラシック）」240件（21%）、3番目は「スーパースポーツ」210件（18%）でした。



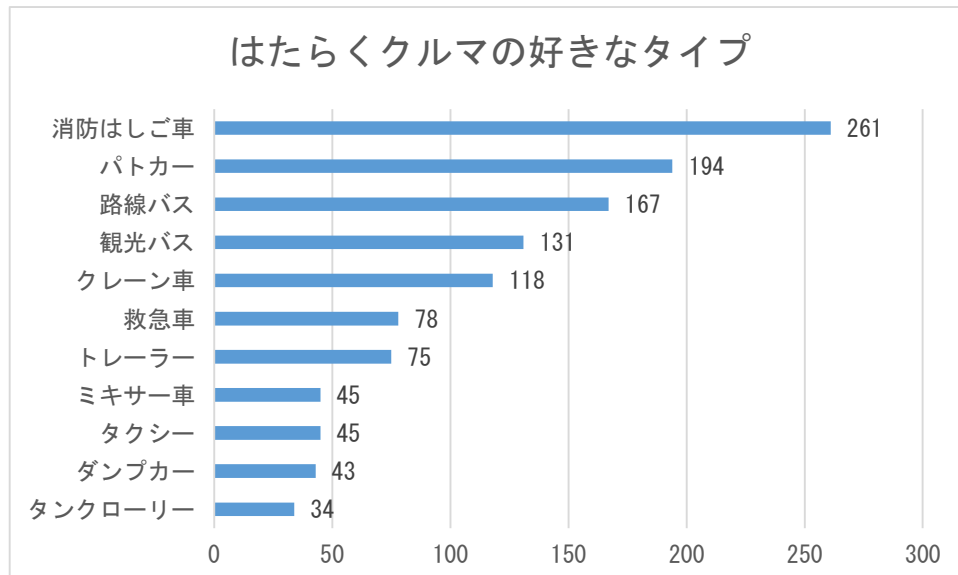
① -3 自転車

回答が多い順に、1番目は「電動アシスト自転車」307件（25%）、2番目は「シティサイクル（軽快車／ママチャリ）」253件（21%）、3番目は「マウンテンバイク」219件（18%）でした。



① -4 はたらくクルマ

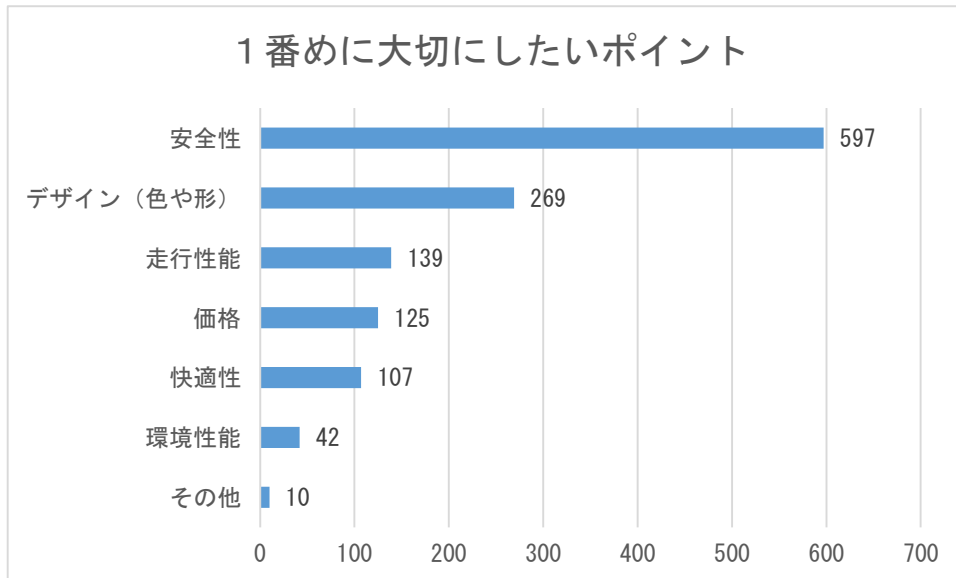
回答が多い順に、1番目は「消防はしご車」261件（22%）、2番目は「パトカー」194件（16%）、3番目は「路線バス」167件（14%）でした。



② 設問2「あなたがクルマやモーターサイクル、自転車を選ぶとしたら、大切にしたいポイントはどこですか？ 1~3番めに大切にしたいポイント」

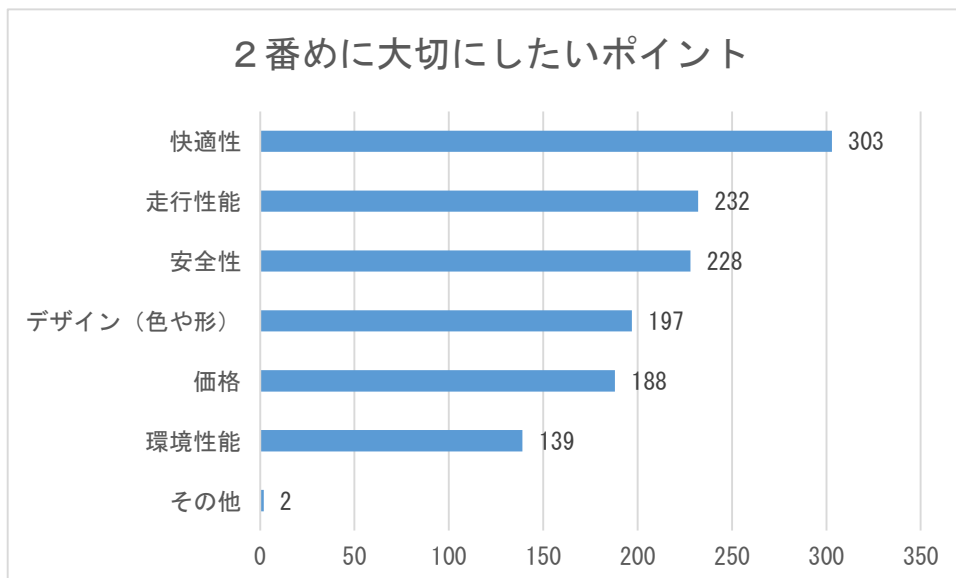
② -1 1番めに大切にしたいポイント

回答が多い順に、1番目は「安全性」597件（46%）、2番目「デザイン（色や形）」269件（21%）、3番目は「走行性能」139件（11%）でした。なお、「その他」として、楽しさ（乗って嬉しいか）、メーカーの信頼性、サイズ、ラゲッジスペース、汎用性、機能性などがあげられました。



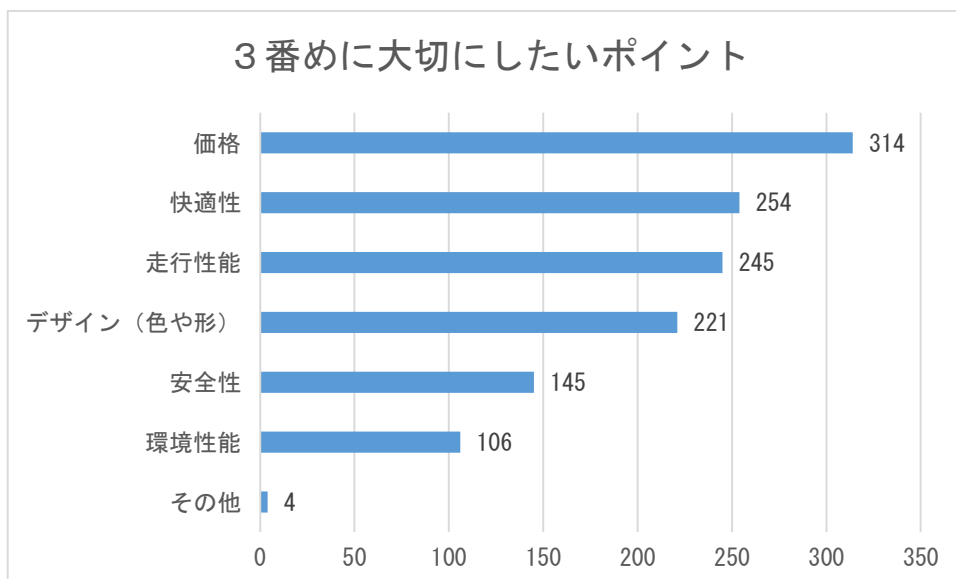
③ -2 2番めに大切にしたいポイント

回答が多い順に、1番目は「快適性」303件（24%）、2番目は「走行性能」232件（18%）、3番目は「安全性」228件（17.8%）でした。なお、「その他」として、燃費、サイズがあげられました。



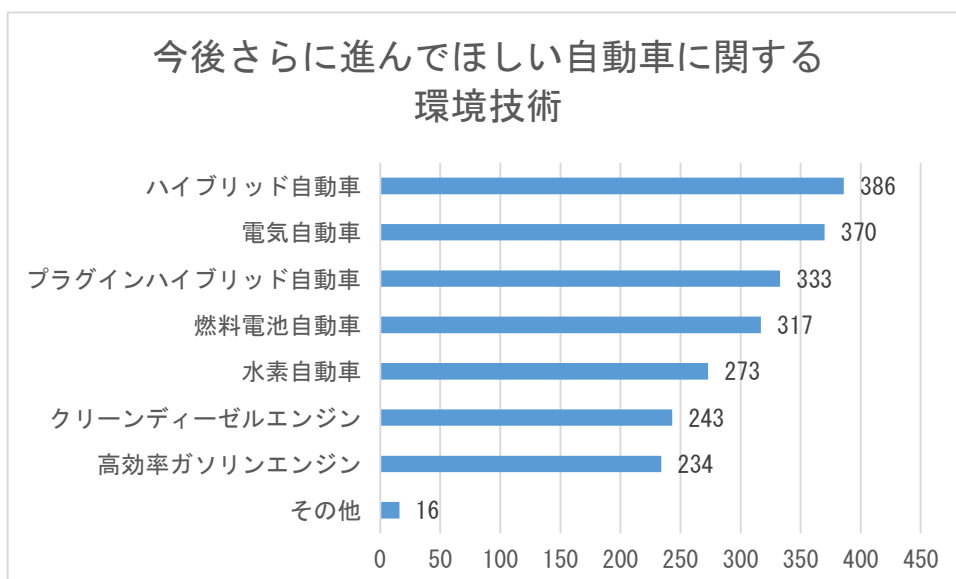
② -3 3番めに大切にしたいポイント

回答が多い順に、1番目は「価格」314件（24%）、2番目は「快適性」254件（20%）、3番目は「走行性能」245件（19%）でした。なお、「その他」として、燃費・維持費、メーカー、運転手の視界の広さ、装備があげられました。



③-1 設問3 「今後さらに進んでほしい自動車に関連する技術（環境技術）はどれですか？」

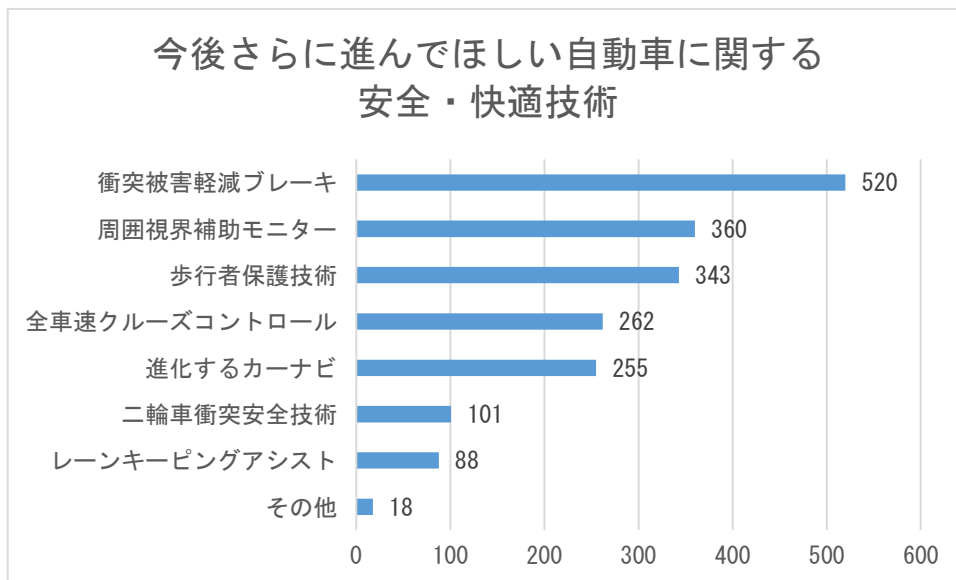
回答は2つ選べ、回答が多い順に、1番目は「ハイブリッド自動車」386件（18%）、2番目は「電気自動車」370件（17%）、3番目は「プラグインハイブリッド自動車」333件（15%）でした。なお、「その他」として、無公害、再生可能エネルギー技術、車体や部品等の3R（Reduce、Reuse、Recycle）技術などがあげられました。



③-2 設問3 「今後さらに進んでほしい自動車に関連する技術（安全・快適技術）はどれですか？」

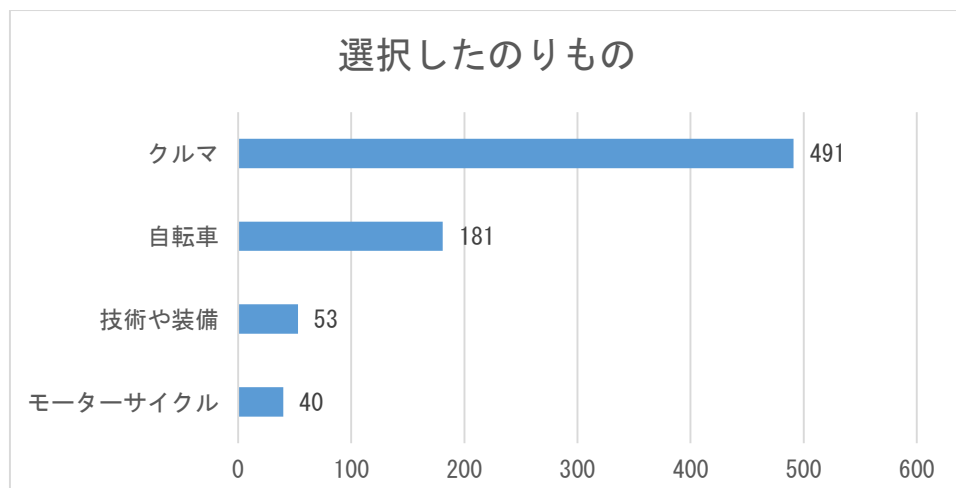
回答は2つ選べ、回答が多い順に、1番目は「衝突被害軽減ブレーキ」520件（27%）、2番目は「周囲視界補助モニター」360件（18%）、3番目は「歩行者保護技術」343件（18%）でした。なお、「その他」として、次のコメントがあげられました。

- ・事故防止システム ・飲酒運転防止装置 ・危険運転防止装置 ・全自動運転の技術
- ・渋滞を起こさないような、クルーズコントロールをカーナビに付加して全車に標準装備させる
- ・カーナビと連動して、道路上での制限速度を超えたスピードを出させない技術
- ・快適さと言うことであれば、赤ちゃんを乗せやすかったり子どもが乗り降りしやすい工夫やチャイルドシートが簡単に装着したり外せたりする車があれば良いなと思います。



④設問4 「『〇〇の思い出』『未来の〇〇はこうなる!』『もう一度見てみたい〇〇』など、昔のことでも、これからの未来のことでもかまいません。「〇〇」に関わる思いや考え 〇〇には「クルマ」「モーターサイクル」「自転車」「技術や装備」のいずれかが入ります。

回答数は758件でした。回答が多い順に、1番目は「クルマ」491件（64%）、2番目は「自転車」181件（24%）、3番目は「技術や装備」53件（7%）でした。



『クルマの思い出』

- 子どもの頃（1980年代）、SF小説などを読んで、未来21世紀には空中を走る透明なチューブの中を、車が「飛ぶ」と思っていました。車や道路は意外に昔と変わらないですね。ただ、現在位置が分かって、地図が回転するカーナビは、まさに未来の機械。こんなに便利なものができるとは、想像もしなかったです。

『モーターサイクルの思い出』

- オートバイは、私の青春。すべての思い出は、オートバイとともにあります。アルバイトで貯めては、荷物をくくりつけて日本中を駆け巡りました。リターンライダーの気持ち、良くわかります。願わくば、我々、古い世代が嬉しくなるデザインで、最新技術を盛り込んだオートバイを出して欲しいなあ。

『自転車の思い出』

- 子供のころ、自転車が大好きでした。自分の力でコントロールできる早い乗り物として、また、徒歩よりも行動範囲を広げるものとして、高校生くらいまで頻繁に乗っていました。大人になってからは乗る機会が減りましたが、たまに乗ると気持ちいいです。

『技術や装備の思い出』

- 子供の頃、車のボンネットを開けて初めて中を見た時は驚きでした。自分の子供にも、車がどんな仕組みになっているのか、実際に見て知ってほしいです。

『未来のクルマはこうなる！』

- 自動運転がメインだか、手動運転も選べたり、アシスト運転とかあったりする。また、乗る人数に応じて車体サイズが変わる車もいいかも。あと、外観ボディだけ旧車とか。
- 自動車の運転が苦手な私にとって、将来行き先を入力するだけで車が自動的に目的地に連れて行ってくれるようになったらどんなにか便利だろう、と思わずにいられません。車間距離を自動で維持してくれ、道路の混み具合に応じ、車を適度に複数の道路に分配してくれたら渋滞ストレスも減り、車に乗っている間も運転以外のことに時間を使えていいなと思います。
- 実家のある田舎では、80歳以上の高齢者がふつうに車の運転をしています。脳卒中後の通院などに車を自ら運転している人も少なくありません。てんかんのため車を運転できずに不自由している人もいます。日本の田舎は公共交通機関が発達していないので、これからの少子高齢化（世話をする若者が減り、老人が増える）を見据えて、自動運転の車（行先を入力するだけでその場所に行ける）を開発してもらいたいです。
- SF映画などでは、よく車が空を飛ぶ様子が描かれるが、未だにその光景は見れそうにない。しかし、それは多くの人の夢でもあると思う。どれだけ時間がかかっても、いつかは実現してほしい。
- 先日訪れた科学技術館の売店で、手動の発電機と、コンデンサーがついた車がセットになったおもちゃを購入しました。家に手動の懐中電灯があり、小学1年生の息子が懐中電灯の発電機を外して、理科の実験で使った豆電球を点灯させたいと言っていたのを思い出しました。そこで、売店で販売されていた単品の組み立式発電機を勧めましたが、他の商品を見ていると先のセットが目にとまり息子はそちらを選んで購入しました。車が一緒になっていることが決め手でした。子供にとってはそれだけで嬉しいようです。若者世代にとって車は経済的に購入が難しくなってきたと聞きます。必要性を感じていないと口では言っているけど本心では諦めているのではないかとも思います。息子が成長して大きくなった頃、安全で低価格の若者が見てカッコいいと思える車が誕生していたらと思いました。家に帰り、早速おもちゃで遊ぶと、「この車は完全にエコだ。」と自慢げに話す息子に妻も笑っていました。自分が子供の頃に言っていた「省エネ」が、いまでは「エコ」に置き換わっていることにも気づかされた一日でした。

- ・未来のクルマは、何にもぶつからない！

『未来のモーターサイクルはこうなる！』

- ・未来のモーターサイクルはクルマ同様に電気化されると思うが、やはりエキゾーストサウンドや、エンジンの振動など、バイクの楽しさが残るような進化を遂げて欲しい。
- ・自動車に関しては衝突を回避する技術が大分進んできたと思います。少なくとも追突の事故はこれからだんだんと少なくなっていくのではないのでしょうか。ただ、二輪車に関してはこの部分は未発達と言ってもいい状態です。もともと人が操作に干渉していないとバランスを崩してしまうような乗り物ですから、それを姿勢制御&制動制御しようとする大掛かりなシステムに成ってしまうから難しいのでしょうか。死亡事故は二輪車が圧倒的に多いので、衝突を回避する技術が開発されればいいなと思っています。

『未来の自転車はこうなる！』

- ・未来の自転車は、事故防止のためのスピード制御機能が付く！
- ・私の住む街は都心、車がなくても、自転車があれば、かなり快適に移動できる。でも、駅に駐輪場がないところが多く困る。駐輪のために、一駅先までこいでいて、子連れにはお互いかなりの負担である。環境を考え、車を減らすためにも、自転車置き場の充実をはかって欲しい。また、海外のように、自転車を電車で持ち運べたり、あるいは、南フランスのように、無料のレンタルが街のさまざまな箇所にあり、乗り入れ、乗り捨て自由になったら、もっとエコに過ごせるのと思う。

『未来の技術や装備はこうなる！』

- ・酔わない車ってないですか？ 子どもの頃は乗り物酔いがひどく、旅行の思い出といえば「気持ち悪かった」。今は息子がそれで、酔い止めの薬とエチケット袋が手放せません。安全性や環境性能はもちろんですが、乗る人を気持ち悪くさせない工夫というのを考えてもらえたらうれしいです。
- ・歩行者や搭乗者や他のクルマへの安全性の対応が最優先。技術のさらなる進歩を願う。

⑤設問5 「クルマ」「モーターサイクル」「自転車」への思い

回答数は 383 件でした。

「クルマ」

- ・我が家の車、第一号でした。今でも愛好家が出て、時々走っている愛らしい姿を見ます。あのデザインは、安全性から、二度とできないと聞きましたが、なんとか復活できないものでしょうか。昔のカーデザインは、今見ても素晴らしいものが多いと思います。(スバル360)
- ・小学生の頃学校の校庭で栄光のサファリラリーといったタイトルで日産のブルーバードが優勝かもしくは上位入賞の映画を祖父と見に行った事を鮮明に覚えています。今の若者はクルマ離れなどと言われていますが子供の頃から日本の環境技術やクルマの楽しさを伝えていく事が大事かと思います。しいては、それが地球環境にも役立っている事を子供達が見て感激するようなレベルで伝える事がポイントである。(ブルーバード)
- ・思い出の写真は無いのですが、父が運転していたのがトヨタのクラウンです。クラウンを選んだ理由は「なにより丈夫で家族を守ってくれそうだから」ということで、とても誇らしく思ったものです。(クラウン)

- この車に乗りたい！という気持ちだけで マニュアル免許を取りました。乗り始めたときは嬉しくて いろんなところに出かけていました。今ではなかなか見かけないので手放してしまった今ではとても良い思い出です。またいつか乗ってみたいです。(RX-7)
- そのクルマが我が家にやってきたのは結婚一年目の結婚記念日。しかもナンバーは結婚式の日。その車に乗って一年目の結婚記念日のお祝いへレストランに向かいました。主人に感動と感謝です。(マークX)

「モーターサイクル」

- 大学時代にバイトでお金をためて、自分で初めて買った大きな買い物でした。色も形も个性的で当時も今も好きじゃない人もいますが、私は大好きです。現在もなんとか頑張っけて毎日通勤に使用しています。買い替えも何度も考えましたが、非常に愛着があり結局未だ乗り続けています。嫁さんより付き合いが長いです。まだ当分一緒にいたい存在です。(BC-NC40)
- 学生時代に乘っていたバイクです。絶版車が流行っていたということもありますが、往年のレーシングバイクで憧れでした。北海道ツーリングなども楽しみました。(FZ750)

「自転車」

- 子ども乗せ付き自転車に7歳と1歳の子どもを乗せて、毎日送り迎えをしています。前後に2人乗せて運転するにはあまりにも重く体力を消耗するので、電動アシスト車に買い替えたいのが本音です。7年前よりだいぶお値段も下がってきていますが、予算的に躊躇してしまいます。上の子が1歳のときに購入したのですが、この自転車には7年間の思い出がいっぱい、いっぱい詰まっているし、この先もたくさんの思い出が出来ると思うので、下の子が「もうお母さんの後ろには乗らない」と言うまで、きっと買い替えずに乗り続け、その後も子ども乗せシートを外せないままずっと乗り続けるのだろうか。(アンジェリーノ)
- 当時の一般的な荷物を運ぶ自転車ではなく、遠くまで走っていける自転車。小学校の同級生が、当時は果てしなく遠く感じられた日本海まで行ったと聞き、いつかは自分もと思った。高校生になって手に入れて、休みの度に走るようになった。とても世界が広がり、自分のかけがえのない相棒と感じた。(ロードマン)